

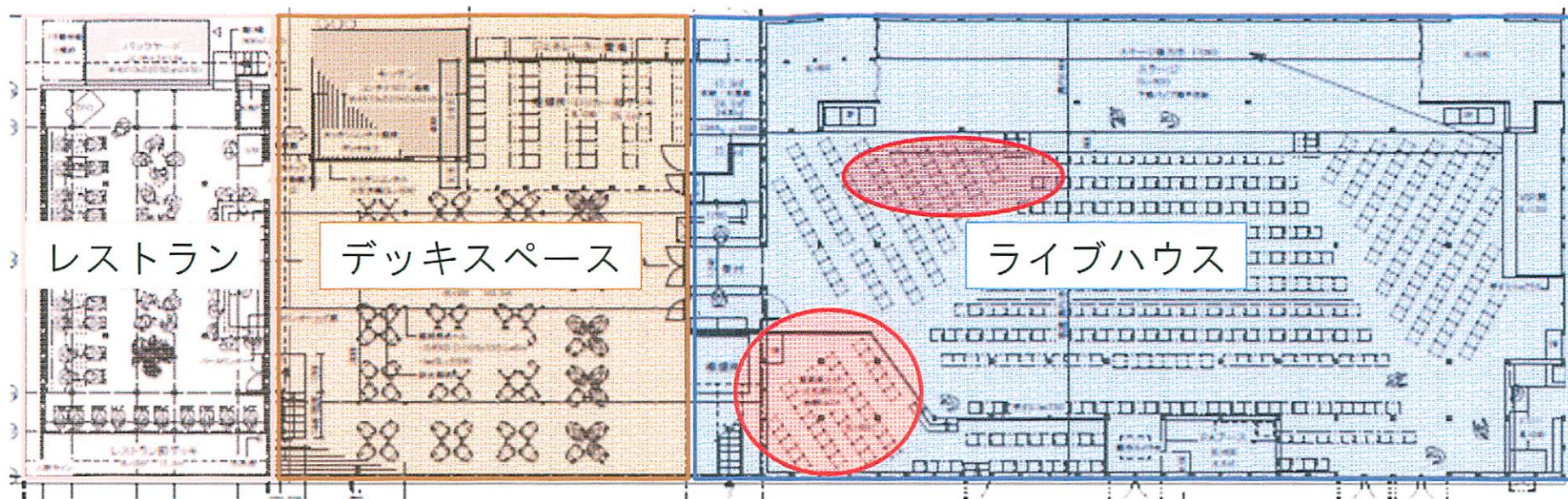
音霊跡地における杭の放置に関する報告と
今後の対策について

株式会社 音遊

■ 平成23年9月22日の状況報告

- ① 平成23年9月22日 午前7：45頃 株式会社音遊（以下音遊）の建築を請け負っている有限会社ゲنز（以下ゲنز）より逗子海岸の音霊の跡地にて放置杭が露出しているとの報告を受ける。
- ② 同日午前8：00頃よりゲنزの作業員3名により手作業で撤去作業が行われる
- ③ 同日午前11：00頃撤去作業完了
- ④ 放置杭の合計数 11本
放置杭の大きさ 直径 10cm～15cm程度 長さ 1m～1.5m程度

■ 杭の残っていた場所



赤い円のあたりに直径約10cm～15cm
長さ1m～1.5mの杭が11本残っていた。

この杭の上に土台を乗せて建築しています

■ 今後の対策と確認方法

対策①

建築時に使用する杭、総数約200本程度にナンバリングし図面に落とし込みを致します。

対策②

杭自体をロープでつなぎ、埋設後抜き忘れの無いようにロープを辿りながら撤去致します。

対策③

解体時に杭のナンバリングと図面上の数と照合し確認いたします。

対策④

業者と音遊の両社立ち合いのもと最終確認を致します。